

日三十月二



定額一圓五錢... 發行所 常藝新日新聞社

弘法と日蓮

眞繼 雲山

(一)

現代人はあまりにも慾に囚はれ過ぎてゐる。五百頁の圓本よりは千頁の圓本が安いと心得て時間を奪はれ...

との工夫である。

等しく高僧御一代の繪巻物といふも畫面にあらはれて來る氣品には高僧それぞれの面目が浮んでゐる...

口紅のシミは水で落ちなければ薄いアルカリ液で洗ひます

幹はもとノ非凡であり、拔群であつた、人間としての大師ではなく佛の威力神格の活現を思はせるものが...

二明日の献立

【朝】みそ汁：馬鈴薯ね

【晝】煮込：竹輪、こんにやく、ハツ頭芋、がらもどき、ときからし

【晩】すまし汁：かき豆腐

三杯を投げ、歸朝して野山を結界したまふといふが如き越えて清涼殿に諸宗の碩

貸切の御用命は!

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ... (マツサキ)

三九ニタクシ〜!!!

たしの素景品付

賣出し期迫る

經濟で美味なだしの素を未だ御使用なき御料理店飲食店様及御家庭へ是非おすめします。御客様も御家族様もきつと御満足いたします

販賣員募集

新川町新藤屋隣

京一醬油直賣所



六三四電通場車停日丁四平

外科 X 光線科 性病科 外科

意隨院入

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

旭硝子株式會社製品 板ガラス

硝子食器

其他各種

松崎硝子製作所

平町新川町(電話一四二番) 仙臺市榮町(電話五九七番)

江戸前料理 主人自慢の鳥料理

水タキ

出前迅早!

錦水

電話四五四番

今度左の様な献立に寄りましてせいかくお氣に召します様に勉強致します。何卒御尊來御試食の程伏して御待ち申上げます。

ひな鳥

水たき 御一人前金五十錢

二人前ヨリ

新鮮

鯛茶漬 御一人前金五十錢

料理四品酒一本付 金壹圓

割烹旅館 住吉屋本店

電話一五九番

月曜是非

不渡り案件濫發

平町には町是調査會なる機關がある、將來市制を實現せねばならぬ發展途上の平町として、遠きを慮つて今日町是を確立すべく調査研究を遂ぐる爲めに此機關のある事は何人にも異論の無い處であらう、然れ共、唯單なる名目のみの調査會であつて其の實が添はざるものであつたとすれば、百年河清を待つと雖も空しくイッになつても、調査會の結果を町是の上に反影する日はない。

一時躍つ起となつた鎌田鐵橋の延長問題はどうなつたか？ 刑務所裁判所の移轉はどうした、近くは隣接村の併合、町營電氣、二業地移轉等々其後少しも音沙汰を聞かず、多少目鼻がつかぬらしい公會堂の建設すら中休みの態たらくである。斯く數ふれば町是確立の重大案件が何れも線香花火の如く瞬時にして消え去つて居るではないか、調査會は是等濫發した不渡手形の處分をどう解決しやうとするのだ、或ひは云はん、爲すべき事業は山積して居るが其財源に苦しむと、而し無い袖は振れない云ひ譯は餘りに當然過ぎた飽氣なさである、無い袖を振る處に調査委員の御苦勞さがあり吾人の信頼をつなぐに足る心強さを感ぜしむる功蹟がある。

第四校の建設問題にしては同様である、第三校建設の條件であり、町としては動かすべからざる重大案件なのである、それにも拘らず今日迄暗から暗に葬られ其場限りに糊塗されて来た今既に居ない前町長を攻むるはノレンに腕押しを観るが一体町理事者や町議の人々がどれだけの赤誠と熱意を持つてやつて来たのか、吾々は其足跡を数へて甚だ心細い感なくんばあらずである。

國稅完納

廿ヶ年以上繼續の

郡下三村表彰さる

石城郡豊間、神谷、高久の三村は仙臺稅務監督局から五箇年繼續國稅完納町村として去る十一月表彰されたので平稅務署にて同日傳達式を舉行したが三村の完納年限は左の如くである  
高久廿五年 豊間 神谷廿年

養蠶經營を

實地に指導

組合幹部に講習

石城養蠶業組合では縣聯合會と協力し養蠶業經營の實地指導を圖る爲め重田蠶糸課長外、赤澤、永井兩技師を講師とする組合幹部講習會を左の如く開會する事になつた  
十六日平署會議室 十七日植田小學校

縣は讓歩せず

組合整理困難

木炭検査の移管延期問題

既報濱三郡木炭同業組合では組合費整理等の關係から検査の移管を本年十二月迄延期され度いと陳情したが縣當局では他を四月打ち切りを固持して變ぬので縣下

各組合共に整理難に悩み一丸となつて移管期日の延期運動を起す模様であると

昨日の女子卓球

磐女長瀬嬢優勝

第二回郡下女子卓球個人選手權大會は昨日午前十時よりマルトモホールに於て川角、大坪、三浦、目黒、林各審判の下に開催されたが出場選手は昨年優勝した古河醫局の大橋シヅ子嬢を始め磐女、平陽等から十八名出場何れも妙技を演じ大接戦を展開したが磐女よりの出場選手成績頗る良く準決勝  
石川3—1荒垣  
長瀬3—2吉田  
決 勝  
長瀬3—2石川

卒業後の方途を

父兄と懇談

本日から係訓導が各家庭を訪問して

平町各小學校では教へ子の卒業後の方途に關し本日より係訓導が各家庭を訪問し父兄と種々懇談する事になつたと  
桂掛鏡を寄附 平町二丁目ウシク洋服店にては平第二小學校に桂掛鏡五面を寄贈した

縣下第一の學級數

小名濱小學校の増築

既報石城郡小名濱町では工費五萬二千圓の小學校増築敷地を既に賣收したが四月より九學級を設置するので同校は四十學級を擁して縣下第一の小學校となるが同増築工事には同町織工組合及び材木商組合等に請負はせる事になつたと

兒童の

就職誘導

高坂小學校で  
石城郡内郷村高坂小學校では来る十九日午前十時より求職希望兒童の父兄會を催し平職業紹介所員及受持

訓導が兒童の希望職業の選定をなし兒童の就職を誘導する事になつた

劍道

優勝試合

既報警城劍道大會は昨日午前九時より平商道場に於て藤井小林兩四段及び大塚二段審判の下に開催されたが出場選手は個人百餘名團體六組にて大接戦を演じ終へに榮ある優勝旗は無段者個人が警中和田弘尚、有段者個人が好間村柳井朝雄、團體は赤井村青年團細谷栗木鈴木組に授與された

平町人事

回出生

- △一丁目二三 平野鐵之助 氏四男令弘
- △舊城跡一 國分午良氏 長女良子
- △新川町二一 草野金作氏 六女春子

回婚姻

- △新瀨縣刈羽郡高持村字板原春日彌一郎氏(二四)
- △新瀨縣刈羽郡高柳村字板ノ原春日彌一郎氏(二四)
- △新川町二佐藤ヒナ(二九)
- △神奈川縣川崎市東三丁目一三神白千次氏(二九) 鍛冶町二二福田フサ(二二)

回死亡

- △鎌田町一五 森金治(二一)
- △五丁目一一大竹唯(六)
- △五丁目一一大竹唯勝(六)

平職業紹介所報告

求人を求める方

- △商店員 二十才以下 尋卒 給料面談(平町某店)
- △設計製圖係 二十才前後 工卒 月廿圓位(平町某建具店)
- △外交員 四十才迄 中卒 給料面談(平町某)
- △農夫 二十才前後 尋卒 給料面談(江名町某)
- △職を求める方 回 職を求める方
- △雑夫 三十二才 尋卒 給料面談(平町某)
- △給仕 十九才 高卒 給料面談(平町某)
- △小使 四十二才 中學二修 給料面談(磐崎村某)
- △精米役 二十才 尋卒 給料面談(磐崎村某)
- △活版工 三十五才 高卒 給料面談(大浦村某)

看護婦急派

の求めに應

じます

平町南町

平看護婦會

電話三〇七番

市原醫院

平町 田町 電話一四四番

# 九歳の少女が讀書中

## 着衣に火が燃え移り

### 半身に大火傷を負ひ危篤

平町鎌田町魚屋小野崎子之次郎長女カノコ(九)は昨十二日夜九時頃一家の者が不在中、炬燵の傍ら讀書中、羽織から火が燃え移り、同人が氣付いた時には既に運く下半身一面の火となり、悲鳴を擧げて救ひを求めたので近所の者が駆付けて消止め直ちに金成醫院に擔ぎ込み、應急手当を加へたが半身に大火傷を負ひ重態である。

### 泥酔漢が危く溺死

#### 通行人救助

石城郡湯本町宇領城居住坑夫古川一郎(三)は昨日友人方で泥酔歸宅の途中、同宇地内小川に轉落、其儘溺死せんとしたのを通り合した同町上町居住雜貨商山口惣吉に發見救助された。

## 案外圓滿に

### 役員問題を解決

#### 昨日の平理髮組合總會

既報平理髮業組合の總會は去る十一日午後一時より平署會議室に開會、豫てより紛糾を豫想されて居た役員問題は案外圓滿に解決して、小田部署長を組合長に推薦し、其他左記の如く  
(副組合長)加藤卯之吉  
本田強(相談役)野崎徳太郎 比佐信太郎  
決定終つて左記優良組合員を表彰し、午後四時散會した  
(平町)吉田直三郎 佐々木義之 鈴木角太郎 三富菊藏 白土武雄 新妻徳之助 仲條フサ 黒井ミノ 馬上カネ 木下ワ

## イワシ投資

### 石油箱で十銭

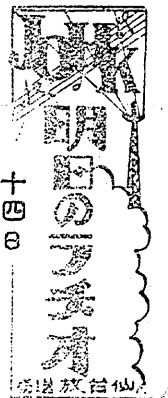
石城郡小名濱、江名濱等では新正月頃より殆んど魚獲なく、僅かに鰯のみ盛んで、あつたが最近では鰯も一般の需要薄く、殊に加工業等間でも製造能力以上に買込んで居る際、と此方面への賣込困難となつた結果、附近農家の肥料として石油箱一杯十銭位に投資する者が出て来た。

## 座布団に

### 飛火して

#### 好間村の火事

石城郡好間村大字北好間字上野原一二九野菜行商大内金平方より十一日午前九時頃、火同住宅一戸を全焼し、同十時頃鎮火したが原因は夫婦で野菜行商に出掛た後、留守居の子供三人が外で遊んで居るうち、炉中の火が



明日の天気  
今晩は北西の風晴れ曇り半し、明日は天気良くなる

今晚の部  
後六、〇〇 子供の時間  
お話、平清盛、星野燦馨  
後七、〇〇 産業ユニクス  
後八、〇〇 「ゾアアグナ」  
五十一年祭「ヴァーグナー」の生がいと作品及自分の受けたその印象について  
土作三

明日の部  
後九、一〇 料理献立「大根の胡麻味噌かけ」中會根梅子  
後一〇、三〇 家庭講座「明るい家庭教育」上田信一  
後一〇、五〇 吹奏樂 海軍々樂隊 指揮樂長内藤清五  
後二、〇〇 家庭大學講座「王朝文學と女性」池田鶴鑑  
後五、三五 子供の時間 童謡と唱歌  
後七、三〇 講演「市町村の合同」法學博士下村宏  
後八、〇〇 落語「不忍の早稲」柳芝楽  
後八、三〇 小唄 胡紋外  
後八、五〇 義太夫「義經千本櫻」浄るり竹本東廣  
三味線豊澤仙平  
後九、三一 満洲より

## 投宿人が急に發熱

### 悪性のチブス

平町鎌田町三三木質宿三河屋事坂井ワクリ方に昨夜六時頃投宿した西白河郡白河町田町五五鈴木國治(三)及同人妻トヲ(三)は間もなく非常に發熱したので醫師の診察を受けると悪性の腸チブスと判明したので、届出に依り平署員が急行宿泊人の出入を禁じ、大騒ぎを演じた。

## 平裁判たより

石城郡赤井村大字赤井字不動堂前科三犯西澤忠作(四)が炭礦を種にして詐欺を働いた事件の公判は、本日午前九時より平區裁判所に於て關口判事係り小林檢事及び吉田書記立會の下に開廷され、事實取調への上、檢事より懲役二年を求刑あり、判事より即決二年を言渡された。

## 十一月年無欠席の鈴木君が見事合格

### 志願者多數の海軍兵學校へ

警城中學校五年生内郷村高坂鈴木保治君は海軍兵學校入學試験に見事パスし、學生間より羨望の的となつて居るが、鈴木君は毎日徒歩で通學し、小學校以來本日迄十一月年間無欠席にて五年一組の副級長であり、募集人員百五十名に對して志願者六千二百名もあつた難關を突破した事は、警中の誇りとも云ふべく、現に叔父鈴木春五郎氏も警中第三回卒業にて海軍大佐の職にある。

## エムデン

映畫來る 期待の大雄篇「オールドキー」戦艦「エムデン号」は来る十五日より平館に於いて上映さ

した事は警中の誇りとも云ふべく、現に叔父鈴木春五郎氏も警中第三回卒業にて海軍大佐の職にある。  
エムデン 映畫來る 期待の大雄篇「オールドキー」戦艦「エムデン号」は来る十五日より平館に於いて上映さ

小川青年協議 石城郡小川村青年團では十五日午後一時より同村小學校に於いて役員會を開會總會の附議事項其他に就き打合を行ふと

# 藤作と親父

【禁演上演及映畫】

悟道軒圓玉演  
近藤紫雲畫

第二百六十五席

千葉周作

仇を討つた藤作

四郎兵衛の伴藤作は佐原まで用事があつて参つたが、用事も終り戻つて來ると、そこへ船頭が親父の四兵衛を荷いで來た。

○『藤作どん、えれえ事が始まつた、四郎兵衛どんが怪俄をしてな』

これを聞くと藤作吃驚して、藤作「何んだ親父さんが怪俄をした」と

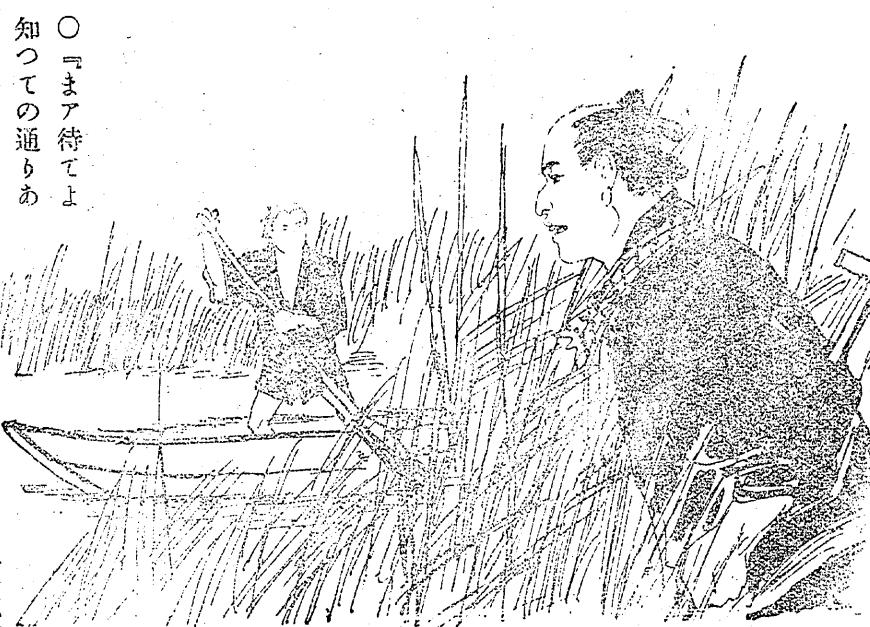
○『さうださあ四郎兵衛どん確かりさつせえ』

と背から下した、藤作は親父さん何うしなされたと進み寄つて見ると息は絶えてゐる。

藤「親父さん何うしてこんな事にならしたつたオウ腕は利かねえ、甚い怪俄をしたもんだの、これは粗忽でかうなつたわけではなからう喧嘩でもして打殺されたか相手は何者だ」

○『まあ聞かつせえ、かう云ふわけだ潮來に行く客人を乗せて加茂洲まで行くと向ふから萬平の野郎が津の宮に來る客を乗せて來たが四郎兵衛どんの船に突かひてそれが喧嘩のもとにな

り、こんな大怪俄をした、藤「憎い奴はあの萬平、このまゝに捨て置けねえ、親父さんの敵を取らねばならねえ』



○『まあ待てよ知つての通りあの萬平は潮來のお役所のお抱船頭、役人衆がそれを見れば無法者だと云つてお前を縛り上げる、さうなれば此方に理がありながら非に落ちねばならねえ腹も立つであらうがこゝは勘

辨さつせえ、その中には此の返報をする時節もあるであらう』藤「イヤその時節を待つてはゐられねえ、野郎を打殺して親父さんの怨みを晴らし、それからお役所に名乗つて出てお仕置を受ける覺悟だ、目の前に親の敵を見ながらこの儘にして置いては親父さんに済まねえ、子の道に缺けた事だ、止めなされるな、俺が萬平を殺すか向ふに殺されるか、運は天に任して勝負してくれる親ねえ』

て來たは土地の者かぬまでも手當をしてみろよ醫者どんを呼んで來う』とこれから使ひを出す、此方は藤作、甲斐々々しく仕度をして權を持つて舟に乘込み利根川を遡り、潮來を指して行く、加茂洲までくると蘆の中からズイと顔を出したは萬平、萬「コレ藤作、待て何處へ行く』

と聲をかけられて藤「汝は萬平か宜いとこで會つた、親父さんの敵を討つてくれる、覺悟しろ』と舟を捨て、ヒラリと洲に飛上つた、萬平はニッコリ笑ひ

食事と喫茶

平一

一ツツカ

番六回話電

萬「親父の怨みを晴らすために出て來たかさも殊勝な心がけた、望みにまかせて勝負をして遣る、俺もなわれの親父を殺したからこの土地から足を抜かうとしたが、われは親孝行親父の無念を晴らさうと俺の行方を尋ねるだらう、さうなつては面倒だそこで行きがけの駄賃にわれを打殺しあつくさのねえようにしてこの土地を賣ることにしたそれでこの加茂洲に待つてゐた、さあ野郎來い』

權を取直した藤作はこれ又權を取つて萬平われが命は貰つたぞ、佛になれと正面から打込んで來た萬平は開ゆる豪の者藤作はまだ二十歳にもならぬ少年しかし親の敵を討たねばならぬと云ふ一心で踏み込み踏み打ち込む、萬平はこれを拂のけ

御贈答品

磐城名産

鮎魚

魚問屋

最優最良 志平 大賀目 日賀目 本盛目 生命盛目 平盛目 代理榮目 店榮目

全外 小兒科 内科

醫學博士 渡部 義夫

醫學博士 渡部 きい子

平町田町大通り(電話二七七番)

入院應需 渡部 外科

磐城共濟會

院長 醫學博士 石山 謙

副院長 醫學博士 石山 謙

内科 醫學博士 石山 謙

小兒科 醫學博士 佐久間 謙

外科 醫學博士 桂 重

喉科 醫學士 有馬 勇二

皮膚科 醫學士 五十嵐 雄

産婦人科 醫學士 佐久間 謙

X光線科 醫學博士 石山 謙

衛生試驗所 醫學博士 石山 謙

藥局 藥劑士 高本 孝

診療時刻 午前八時より午後五時迄

但急患は此の限りに非ず

平町 磐城共濟會 電話六四一番